

TNR

と地域猫の違い

飼い主のいない猫の繁殖を抑え、**自然淘汰で数を減らしていくこと**を目的に、捕獲して避妊去勢を施して、元のテリトリーに戻す活動のこと

野良猫を増やさないことが目的

子猫の引取りを減らす 殺処分ゼロ

ボランティアや愛護団体、個人がすぐ動く地域住民が任せきりになり、地域住民の協力が得られない

住民

関わらなくても可

行政

関わらなくても可

トラブル 不妊去勢

減らない

進まない

捕まらず不妊去勢ができない猫がいると
3～5年で元の頭数に戻る

個人や愛護団体が**単発的**
に行う活動（初期対策）

地域猫

TNR との違い

飼い主のいない猫のいる地域住民が主体となり不妊去勢手術や給餌、清掃などにルールを決めて管理しトラブルを減らす活動のこと

住民のトラブルを減らすことが目的

TNR と適切な飼育管理

住民の理解を得るため時間はかかるため、すぐ実行できない。（住民・行政・ボランティアとの協議）

住民
主体

行政
関わり
がある

トラブル
減る

不妊去勢
全頭
手術

継続的な把握と不妊去勢手術の徹底
繁殖によって増える猫はいない

住民が継続的に見守る
活動（長期的対策）